



日本共産党 北区議会議員

No.431 2017.4.12

のの山けん区政レポート

http://kyoukita.jp/nonoyama/ mail@ken-nonoyama.com

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

赤羽駅東口
街頭演説

政治の転換待ったなし

小池書記局長、そね都議、池内衆院議員が訴え



訴える小池晃党書記局長(左)。司会は、のの山けん区議

日本共産党北地区委員会は9日、赤羽駅東口で街頭演説を開催、小池晃参院議員・党書記局長らが訴えました。

街頭演説は、小雨が降る中、のの山けん区議の司会で始まりました。
最初に演説に立った池内さおり衆院議員は、今村復興担当相が福島原発事故による自主避難者に対し「本人の判断」と発言した問題を厳しく批判、被災者の暮らしと生業の再建のために力をつくす政治をと訴えました。

小池都政には 是々非々で

続いて、激動する都政の現状について語った、そねはじめ都議は、保育や教育の拡充につながる小池知事の新年度予算には賛成したものの、大型開発・道路建設の点では批判すべき点もあると指摘し、小池都政に対しては是々非々を貫く

という日本共産党都議団の立場を強調しました。

また、自民、公明などが、深刻な汚染が明らかになっていく豊洲市場への移転を推進していることを厳しく批判、小池知事は築地での再整備の道を決断すべきと訴えました。

迷走する安倍 政権を退陣に

最後に小池晃参院議員が、シリアを攻撃したトランプ政権への追従、森友学園での首相夫妻の関与の疑い、「戦争する国」に向かう共謀罪の審議強行など、安倍政権の暴走ぶりを批判、「来るべき総選挙で迷走する安倍政権を退陣に追い込もう」と訴えました。

区政報告のつどい

4月22日(土)午前10時30分

赤羽会館4階小ホール

主催/日本共産党のの山けん事務所
お問い合わせは ☎090-2156-3510(のの山)まで



都議会議員

衆議院議員

区議会議員

そねはじめ 池内さおり のの山けん

安全でも安心でもない豊洲新市場 移転はきっぱり中止を

都の汚染対策は大失敗に

再調査でも環境基準の100倍のベンゼンが検出されるなど、豊洲新市場予定地の土壌と地下水は、広範囲にわたり深刻に汚染されていることが明らかになりました。「安全だ」などといったきた都の汚染対策は、どれも大失敗であることがハッキリしました。

汚染対策の3大失敗

- × 有害物質 → 除去できず
- × 地下水 → 管理できず
- × 盛り土 → 無かった

都民の命と健康にかかわる大問題

築地再整備こそ安全・安心の道

小池知事がつくった「市場問題プロジェクトチーム」でも、座長が、工事費500～800億円という築地の再整備案を示しました。ちなみに豊洲新市場の整備には、土地取得費や汚染対策費を含め6000億円かかっています。

なお、年間の維持管理費は、現状の築地では15億円ですが、豊洲が開場した場合は76億円になるとの試算も示されました。

市場関係者、専門家、都民の知恵をあわせ、築地再整備の本格検討を実現させることこそが、安全・安心の道です。

「築地も汚染」(自民党)と言うが… 悪質な築地バッシングです

「築地の汚染」を叫ぶ自民党の発言は、豊洲の汚染の深刻さを隠す「ためにする議論」であり、築地バッシング。築地女将さん会のみなさんも、「営業妨害」と強く抗議しています。

「衛生面が問題」(自民党)と言うが… 改修を16年も怠ってきた 自・公都政の責任です

築地の老朽化や衛生問題は、石原都政以来、長年にわたり補修、改修を怠ってきた自民・公明都政の責任です。自分たちの責任を棚に上げて、築地の悪口をいうのは許せません。必要な対策をとればよいのです。



野田氏(左端)に決議文を手渡す特定整備路線全都連絡会代表と、そねはじめ都議(左から3人目)

大型道路計画の見直しを

特定整備路線全都連絡会が都に要請

特定整備路線の中止を求める「特定整備路線全都連絡会」は10日、小池都知事に対し、2日に開いた「止める！特定整備路線2017全都集会」の決議文を提出。そねはじめ都議も同席しました。

各地から参加した住民団体の代表は、応対した知事政務担当の野田数特別秘書に、住民置き去り、商店街こわしの実態を伝え、計画の見直しを求めました。(のの山けん)